

## トップアスリート育成事業費（ジュニア・少年・成年強化事業）補助金様式の変更概要

様式	変更点	留意事項
第1号 交付申請書	押印廃止（記載責任者の記載が必要）	記載責任者は、補助対象外の者かつ競技団体内の予算を把握している者とする（交付申請書及び実績報告書に関し疑義が生じた場合は記載責任者にお問い合わせさせていただきます）
第2号 実施計画書	<ul style="list-style-type: none"> <li>趣旨、主催、競技種別及び種別の記載を削除</li> <li>事業内容を記載する項目を追加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業名はプルダウンから選択</li> <li>期日は年/月/日を入力すると自動で曜日が表示されるよう設定済（例 2025/4/1 と入力 → 4/1(火)と表示される）</li> <li>参加人員は指導者及び選手の人数を入力すると自動で合計が表示されるよう設定済</li> <li>事業内容はできるだけ具体的に記入</li> </ul>
第2号の2 指導者・参加者 名簿	勤務先住所地又は学校所在地及び所属長名の記載を削除	参加状況はプルダウンから○を選択（印刷範囲外に人数を自動集計するよう設定済 → 第2号様式参加人員へ転記）
第3号様式 収支予算書	変更なし	収入の部の合計値と支出の部の合計値が一致しない場合、自動で黄色セルになるよう設定済
第3号の2 収支予算書積算 内訳	変更なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>各科目の具体的な支出内訳がわかるように記載  × 消耗品費 ●●円    ○ 飲料水、氷代    ●●円  × 使賃料    ●●円    ○ △△体育館使用代    ●●円</li> <li>補助金と負担金の内訳がわかるように記載  例) 宿泊費 @12,000 円×2泊×9人=216,000 円  （うち上限額超過分の@1,000 円×2泊×9人=18,000 円負担金）</li> </ul>
第3号の3 自家用車運転者 名簿	変更なし	距離数がわかる参考資料を添付
第4号 変更交付申請書	押印廃止（記載責任者の記載が必要）	記載責任者は、補助対象外の者かつ競技団体内の予算を把握している者とする（交付申請書及び実績報告書に関し疑義が生じた場合は記載責任者にお問い合わせさせていただきます）
第5号 変更実施計画書	<ul style="list-style-type: none"> <li>趣旨、主催、競技種別及び種別の記載を削除</li> <li>事業内容を記載する項目を追加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業名はプルダウンから選択</li> <li>期日は年/月/日を入力すると自動で曜日が表示されるよう設定済</li> </ul>

		(例 2025/4/1 と入力 → 4/1(火)と表示される) ・参加人員は指導者及び選手の人数を入力すると自動で合計が表示されるよう設定済 ・既存事業の当初計画が変更する場合は、変更内容を記載
第5号の2 変更指導者・参加者名簿	勤務先住所地又は学校所在地及び所属長名の記載を削除	参加状況はプルダウンから○を選択（印刷範囲外に人数を自動集計するよう設定済 → 第2号様式参加人員へ転記）
第6号 収支変更予算書	変更なし	収入の部の合計値と支出の部の合計値が一致しない場合、自動で黄色セルになるよう設定済
第6号の2 収支変更予算積算内訳	変更なし	・各科目の具体的な支出内訳がわかるように記載 × 消耗品費 ●●円 ○ 飲料水、氷代 ●●円 × 使賃料 ●●円 ○ △△体育館使用代 ●●円 ・補助金と負担金の内訳がわかるように記載 例) 宿泊費 @12,000 円×2泊×9人=216,000 円 (うち上限額超過分の@1,000 円×2泊×9人=18,000 円負担金)
第6号の3 自家用車運転者 変更名簿	変更なし	距離数がわかる参考資料を添付
第7号 実績報告書	押印廃止（記載責任者の記載が必要）	記載責任者は、補助対象外の者かつ競技団体内の予算を把握している者とする（交付申請書及び実績報告書に関し疑義が生じた場合は記載責任者にお問い合わせさせていただきます）
第8号 実績報告書	・趣旨、主催、競技種別及び種別の記載を削除 ・事業成果を記載する項目を追加	・事業名はプルダウンから選択 ・期日は年/月/日を入力すると自動で曜日が表示されるよう設定済 (例 2025/4/1 と入力 → 4/1(火)と表示される) ・参加人員は指導者及び選手の人数を入力すると自動で合計が表示されるよう設定済 ・事業成果はできるだけ具体的に記入
第8号の2 指導者・参加者 実績名簿	勤務先住所地又は学校所在地及び所属長名の記載を削除	参加状況はプルダウンから○を選択（印刷範囲外に人数を自動集計するよう設定済 → 第2号様式参加人員へ転記）
第9号 収支決算書	変更なし	収入の部の合計値と支出の部の合計値が一致しない場合、自動で黄色セルになるよう設定済

第 10 号 自家用車運転者 実績名簿	変更なし	
第 11 号 証拠書類	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旧第 11 号様式の 2「別紙」を第 11 号様式とする</li> <li>・強化経理担当者と作成者の記載及び押印を廃止</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・科目はプルダウンから選択</li> <li>・様式記載例に各科目毎の領収書記載内容等を示しているので必ず確認</li> <li>・燃料費領収書への会長印及び受領者印は引き続き必要</li> </ul>
第 11 号の 2 別紙	廃止	
第 12 号 請求書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・押印廃止（会計責任者の記載が必要）</li> <li>・支払方法に応じた請求書の作成（精算払いと概算払い）</li> </ul>	会計担当者は、請求書の発行・送付等を担当する者とし、記載責任者＝会計担当者の場合は同一人物でも構わない
別表	宿泊費の上限を増額（9,500 円→11,000 円）	